



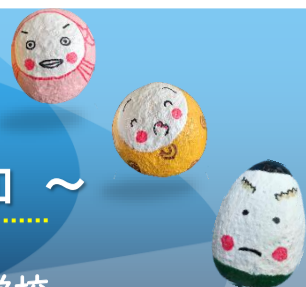
学校マスコットキャラクター  
とよまつ

まなぼうさい

# とよまつ学防災 ～地域・家庭・学校の和～



愛知県立豊橋特別支援学校



- 開校 1975年4月
- 校種 肢体不自由
- 児童生徒数 169
- 教職員数 124
- 校訓「体力 気力 学力」
- 所在地 豊橋市西口町字西ノロ25-10

- ・通学区域が広域である。
- ・南海トラフ地震での災害が想定される地域である。
- ・車椅子、杖等を使用している児童生徒が多い。
- ・医療的ケアを必要とする児童生徒がいる。
- ・調整食を必要とする者が多い。

## 活動計画

- 5月：福島ひまわり里親PJ
  - 10月：とよまつ学防災の日
  - 11月：防災ミニキャンプ  
とよまつ学防災報告コーナー
  - 12月：人権集会
  - 2月：全校集会
- ※年間を通して、授業で児童生徒の実態に合わせて防災教育に取り組む。



## 新たな取組

- ① 交流校との防災共同学習  
HUGの実施や非常食喫食体験、防災ゲームなどを行う。
- ② 防災ミニキャンプ 防災「医・食・住」の精度アップ  
非常食の喫食、非常電源（生活・医療機器）体験、段ボールベッドの就寝体験する。
- ③ 保護者、地域の方と行う防災ワークショップ  
防災ワークショップを地域や保護者の方と実施する。
- ④ とよまつ学防災報告コーナー  
文化祭で、防災コーナーを設置し、ポスター発表を行う。



## 福島ひまわり里親プロジェクト

生徒が被災者のために何ができるか考え、「福島ひまわり里親プロジェクト」に参加。福島のNPO法人から、ひまわりの種を購入し、栽培。収穫した種は里親プロジェクト職員へ手渡した。



## とよまつ学防災の日 2019



防災ワークショップでは、豊橋市に新たに導入された車椅子ごと乗れる起震車を活用した。実際に、震度7を体験してブレーキをかけていても強い揺れ方によって、転倒する恐れがあることが分かった。

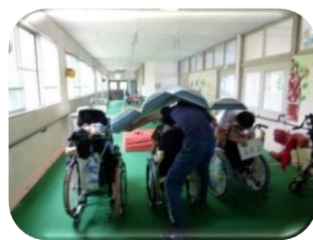
ワークショップ一覧
炊き出し体験
暗闇体験
スモーク体験
大声コンテスト
起震車体験
防災グッズ作り



## 避難訓練・シェイクアウト訓練



できるようになったこと  
児童生徒：素早いシェイクアウト行動  
落ち着いた行動  
教 師：児童生徒を安心させること  
自身の命も守ること



## 防災発表会

授業で学んだことや夏休みから家庭で取り組んでいる防災について発表を行った。児童生徒が考えた防災〇×クイズもあり、生徒たちが主体的に発信する防災活動ができた。



本校では、児童、生徒、職員一人一人が防災について学び、地域と連携した持続可能な防災教育を実施することを目的として防災教育を実施している。防災教育の実践やまとめから、人をお願いすることだけでなく、自分たちができていることに気付いて行動することができるようになり、様々な防災教育の実践から各家庭での防災対策や新たな知識を習得することができた。